❶取材現場の木は伐採された後、枝払いせずにそのまま山で水分を減らす「葉枯らし」を行っていた。葉枯らしさせることによって心材部分の水分を少なくし、また軽くなることで搬出も楽になる　❷下で作業をする川又さん。カメラに気づいてカッコいいポーズを決めてくれた　❸「この木は、芯が真ん中にあって見た目もいいし、良い値で売れる」と笑顔で解説

緑の担い手を目指そう! にいがた山しごと情報誌

Niigata Forestry Magazine

林業事業体レポート File05

大谷林業

【三条市】

県内でも名匠の誉れ高い索道架設の技術と知識を誇る

代表の川又義輝さんほか、2名の森林技術員で構成される「大谷林業」は、決して大きくはないが、架線集材の技術力の高さで業界内でも特別な存在感を放っている会社である。架線技術を活かして、これまで土木作業現場で使う架線のリースやボーリング調査のための資材搬入・撤収業務などもたびたび依頼されている。取材に伺った日の現場はかなり厳しい急傾斜地。驚くべきスケールで繰り広げられる、急斜面の上部へ全幹集材するその光景に圧倒されてしまった。今では多くの事業体が作業効率の面から木材伐採・集材作業に各種高性能林業機械を使用しているが、急傾斜地や、集材距離が長い場合、大径木の搬出などの場合には、やはり昔から行われてきた架線集材にはかなわない。大谷林業では現場に合わせた架設方法を徹底して追求。架線を使う人が減少したため、揃えるのが難しくなってきている架線用資材も常に15セット用意している。林業の未来、架線集材の役割を考えたとき、大谷林業の仕事ぶりから学ぶべきことは多いはずだ。

上で集材機を運転するのは、社長の川又さんの息子である一芳さん。下で作業する川又さんと無線でやりとりし、しっかりと確認してから慎重に機械を動かす

❹搬器に掛けやすくするため、曲がっている木の根元を伐る　❺上に引き上げられてきた木は10メートル以上。架線集材だからこそ、長いまま運び出すことができる　❻山土場に立つ元柱。伐採地の奥の先柱とワイヤーでつながり、搬器を移動させるための支柱の役目を果たす

急傾斜地の厳しい現場こそ架線集材の技術力の見せどころ

現場は約30度の急傾斜地。厳しい現場に驚かされたが、「いつもこんな感じだよ」と川又さん。写真左に、作業をする姿を見ることができる。伐採現場の下に道があれば、木を転がして運ぶことも可能だが、下に大きい車が入る道がないので上から架線で吊って運ぶしか方法はないのだ

【Specification】

現場架設仕様
●メインケーブル（主索）φ24mm　●リフチングライン（荷上索）φ12mm　●ホールライン（引寄索）φ10mm
作業効率
●8m³/人日　1日24m³を集材

地形によって集材方式を使い分け プロフェッショナルの技を魅せる

右側に見えるのが、集材機。ここから元柱につながるワイヤーが見える

❶今回の現場で使用した集材方式は、フォーリング・ブロック式。このような搬器で、伐採面に散らばっている材を効率的に集材している。ウインチ吊り上げ能力3t、ロープスピード150～500m/分　❷伐倒した木の根元に切り込みを入れて、滑車を引っかけるアンカーとして利用する　❸下から運ばれて来た木をフックから外す作業をする、渡部さん（右）と一芳さん（左）

緑の担い手

～大自然の中で、プロ意識を持って働く人たち～

多いときは社員が10人もいたという大谷林業だが、伐採箇所の減少で今は3人。架線集材を見学したときも、主に社長の川又さんが下で荷掛けや木を伐る作業、息子の一芳さんが集材機を運転、渡部さんが集まった材をまとめる役割で効率良く、仕事が進められていた。

常に新鮮な気持ちで臨める

川又 一芳さん

年齢：39歳

林業経験：15年

子供の頃からいつも休みの日には、父が現場に連れていってくれました。そこで遊びのような手伝いのようなことをしていたので、ごく自然な形で林業に関わることになりました。この仕事は同じことの繰り返しがないので毎回、新鮮な気持ちで臨むことができるのが面白いと思います。自然を相手にしているので、天候に左右されやすいのが難しいところですね。

Kawamata kazuyoshi

自然の中で活躍できる仕事

渡部 慧偉さん

年齢：68歳

林業経験：2年

35年ほど土木建設業に就いていました。林業経験が少ないので覚えなければならないことがまだまだたくさんあります。肉体的にも決して楽な仕事ではありません。でも日本の森林資源を有効活用するためにも林業は絶対必要だと思います。自然の中で自分の能力を磨き、活躍できる場だと思いますので、今後も林業業界に若い力が参入されることを期待します。

Watanabe keiji

【事業体Data】

大谷林業

住所／三条市大字島潟126番地2　電話／0256-46-4679

設立／50年　資本金／1000万円　従業員数／3人

勤務時間／8：00～17：00　主な勤務地／新潟県・隣接県

主な従事業務内容／架線集材、木材販売、
架線ケーブル セット・リース

【事業主コメント】

最近は高性能林業機械が普及して、作業の効率も良くなり、快適に仕事ができるようになりましたが、その反面、高性能林業機械が入って行けない現場もたくさんあります。地形によっては、昔ながらの架線集材の方が有効なのです。架線の架設方式もエンドレス・タイラー式、フォーリング・ブロック式など目的によって種類を選べます。ぜひ、架線集材にもチャレンジしてみてほしいと思います。

大谷林業 代表 川又義輝